

議席 番号	10	受付 番号	1	令和 6 年 2 月 28 日 午前 8 時 33 分 受 付
----------	----	----------	---	------------------------------------

令和 6 年 2 月 28 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 中 屋 康

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
改正食品衛生法について	2021年に改正食品衛生法が施行され、国際基準の食品衛生管理認証「ハサップ」に沿った衛生管理をしなければならなくなった現状について聞く。	町 長
	1. 2021年6月から完全義務化となった後、本年5月までの取り組み猶予期間が終了することで6月から本実施となるが、町内の状況をどのように把握しているか。	
	2. 2023年12月の高知新聞記事に、この改正により、特に個人で漬物製造している場合、衛生基準をクリアする設備がなければ販売できなくなると取り上げられていたが、それに類する生産者への周知、内容伝達は万全か。	
	3. 改正に伴い、営業許可制度の見直し、ハサップ導入の義務化、法令遵守が求められ事により、関係作業や施設等の費用発生が生じる事になるが、実情にあった支援施策はあるか。	
郵便局との地域包括連携協定	安心、安全の町づくりのため、郵便局のネットワークを利用して全国的に地域包括連携協定が各市町村で結ばれて運用されている。	町 長
	1. 本町においても、同様に包括連携協定が結ばれ運用しているが、それぞれの協定項目による運用実態を聞く。	
	2. 2022年3月に「高知県四万十町と日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定書」が結ばれているが、連携して取組む5項目について具体的な取り組みを聞く。	
	3. 近隣の自治体では、デジタル技術を利用し、防災・見守り端末を利用した「郵便局のみまもりサービス」の実証が開始されるが、本町での各地域に存する郵便局を利用した今後の方向性について考えを聞く。	

令和 6 年 3 月 1 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 緒方 正綱

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

[illegible]

議席 番号	14	受付 番号	4	令和 6 年 3 月 4 日 午前 8 時 32 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 6 年 3 月 4 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 古谷 幹夫

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
移住・定住のための住宅支援	①定住(住宅)施策、移住施策について次の項目毎の直近の実績、利用者の評価等について問う。 ・若者定住促進支援 ・家族支え合い支援 ・町産材利用促進助成 ・空き家活用事業費助成 ・子育て世帯住宅取得費助成 ・お試し滞在住宅 ・滞在型市民農園(クラインガルテン) ・移住支援住宅 ・子育て支援住宅 ②中間管理住宅について以下の項目を中心に問う。 ・設置の主たる目的及び概要を確認する。 ・空き家募集の具体的方法と直近の申請数、利用者双方の評価等 ・選定上の要件。 ・入居者の募集方法。 ・入居者として重視する対象層は。 ・入居者目線に立った情報提供は十分か。	町 長
しまんとJOINについて	①事業導入の背景と概要を問う。 ②運用開始後の利用状況について問う。 ③移住・定住に繋がった事例、今後の可能性等について問う。 ④広報活動の手段等について問う。 ⑤導入効果について(事業者側、利用者側双方の視点から)問う。	町 長

議席 番号	13	受付 番号	5	令和 6 年 3 月 4 日 午前 9 時 36 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 6 年 3 月 4 日

四 万 十 町 議 会 議 長 味 元 和 義 様

四 万 十 町 議 会 議 員 佐 竹 将 典

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
子育て支援について問う	現在の本町の出生数を町長はどのように判断されているのか問う。	町 長
	この社会情勢に鑑みて子育て支援を拡充する方針はないか問う。	
	今後、町として更に子育てしやすい環境を整えていく方針はあるのか問う。	
婚活事業について問う	今まで四万十町で行われてきた婚活イベントの数。	町 長
	今まで行ってきた婚活イベントに出された費用を問う。	
	今まで行ってきた婚活イベントで成立したカップル数、結婚した組数、子供の数を問う。	
	婚活イベントで成立したカップル(子供も含めて)現在何組(何名)の方々が四万十町に在住しているのか問う。	
	現在行われている婚活イベントの概要を問う。	
	既に、他の自治体で成功している婚活事業やマッチングアプリ等の利用は考えられなかったのか問う。	
	この事業を今後何年継続して毎年どのぐらいの予算を使うのか問う。	

令和 6 年 3 月 4 日

四 万 十 町 議 会 議 員 田 邊 哲 夫

次のとおり通告します。

[illegible]

議席 番号	2	受付 番号	7	令和 6 年 3 月 4 日 午前 9 時 50 分 受 付
----------	---	----------	---	-----------------------------------

令和 6 年 3 月 4 日

四 万 十 町 議 会 議 長 味 元 和 義 様

四 万 十 町 議 会 議 員 橋 本 章 央

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
四万十川の保全について	①不法投棄の現状と対策について。	町 長
	②一斉清掃の実績と効果について。	
	③立木や竹の繁茂により川が見えづらい状況となっているが改善できないか。	
三島の景観について	①キャンプ場の周辺整備計画について。	町 長
	②ナバナ生産の現況と展望について。	
	③景観作物としての菜の花の取り組みについて。	
地域文化の継承について	①神祭などで奉納されていた伝統行事の継承と保存の状況について把握しているか。	町 長 教育長
	②記録に残す取り組みについて問う。	
	③地域文化を活かした交流人口の取り組みについて問う。	
地震災害の備えについて	①能登地震の災害状況を教訓として啓開計画の改善点はないか。	町 長
	②建物の耐震補強の進捗状況について。	

令和 6 年 3 月 4 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 下 元 真 之

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

[illegible]

令和 6 年 3 月 4 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 伴ノ内 珠喜

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
防災関連について	①南海トラフ地震に備えた防災対策について １．町営住宅や一般住宅の耐震化について現在の進捗状況は ２．現在の避難訓練などに加えて付加する対策は ３．広域避難場所について ４．各地域の避難所の飲料水や非常食などの整備状況は ５．今後の対策や課題について ②３ヶ月後には梅雨を迎え、さらには台風シーズンに備えた防災対策について １．水害による河川などの復旧状況について ２．土砂崩れなど危険箇所を示したハザードマップの活用について ３．今後の対策や課題について	町長
廃船処理に伴う補助金について	廃船処理の補助金制度がなくなったとのことだが、廃船処理には多額の処理費がかかるため、放棄船舶が増えるのではないかと。補助金があれば廃船処理をしたいとのこと １．補助金対策はあるのか ２．防災の方面での対応はあるのか ３．今後どのような対策があるのか	町長

令和 6 年 3 月 4 日

四 万 十 町 議 会 議 長 味 元 和 義 様

四 万 十 町 議 会 議 員 水 間 淳 一

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
人口減少対策	①人口動態統計について出生数をどう思うか。	町 長
	②若者定着と少子化対策で何が大事か。	
	③岸田政権の次元が異なる少子化対策をどのように感じているか。	
	④四万十町独自の施策についてはどうか。	
四万十川対策	①四万十川の美化についてどう思うか。	町 長
	②国道沿いの桜の手入れについて。	
	③根本的な再生についてどのような手立てが考えられるか。	
	④最近の県への陳情はどうであったか。その内容は。	
公共交通について	①四万十交通と列車の接続について。	町 長

令和 6 年 3 月 4 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 堀本 伸一

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
人権条例制定について	1. 進捗状況と現況課題を示せ。	町 長 教育長
	2. 県下、各自治体の人権条例制定の自治体数を聞く。	
	3. 人権条例制定後に、その自治体で何か大きな問題や事件が起きた事例があるのか確認する。	
	4. 本町では条例を制定したなら、今後町民や団体による糾弾の嵐となる等の内容で、窪川支部より各議員に警戒の意見が文書によって届いている。（糾弾）とはどのような事件か町長の所見を問う。	
	5. 今後、本町の人権教組織でこの事案が進展しない場合、提案者である町の対応策を示せ。	
十和地域の図書館設置について	1. 十和地域に設置する図書分館事業計画の経緯と現況を聞く。	町 長 教育長
	2. 窪川地域に計画であった文化的施設と十和の図書分館施設事業との間に何か因果関係はあるのか確認する。	
	3. 本町の文化的施設は中止となり、事実上町長の失政である。 十和分館設置計画は、同じ轍を踏めよう十和の地域性を生かし粛々と進めるべきであるが、町長の所見を伺う。	

令和 6 年 3 月 4 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 中野 正延

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
災害後の対応について	①災害後の住民による救助・復旧活動について	町 長
	②物資や医療の支援をどれくらいの日程で行っているのか。	
	③断水後の水の補給場所の設置はどのように行われるのか。	
	④被災された方への支援や対応について。	
	⑤復興に向けての四万十町の対策は。	
飼料米やWCSについて	①現在四万十町における作付面積は。	町 長
	②四万十町の畜産業にどのような形で生かされているのか。また、価格・量において十分であるのか。	
	③今後、飼料米など作付けの面積を増やし耕作放棄地の利用に繋げていけないのか。	